

知床博物館協力会

令和7年度 総会

日 時：令和7年（2025年）5月20日（火）15時00分～

場 所：知床博物館2F 映像展示室

1. 議案

第1号 令和6年度事業報告 ----- 資料 1

第2号 令和6年度収支決算報告 ----- 資料 2

監査報告 ----- 資料 3

第3号 令和7年度事業計画案 ----- 資料 4

第4号 令和7年度予算案 ----- 資料 5

2. 報告事項

・ 会員数の推移 ----- 資料 6

（参考資料）

・ 斜里町立博物館協力会会則

第1号議案 令和6年度事業報告

1. 会議・活動

役員会 令和6年5月21日(火) 知床博物館2階 映像展示室

総会 令和6年5月21日(火) 知床博物館2階 映像展示室

2. 出版活動

・図録 第43回特別展 知床国立公園60周年・世界遺産20周年記念

大標本展～標本たちの物語をたどる～

3. 普及活動

1) 講演会・講座

2) 会員への博物館情報誌の配布

・博物館ニューズレター「タンネウシ」の発行(月刊) No. 389～No. 400

3) 会員への会員証等の配布

・令和6年度会員証「春の流水にオジロワシ」

4) 第45回博物館開館記念「もちつき大会」 12月22日(日) 参加者39名

5) 研究交流・視察来館等への出版物の提供

6) ミュージアムショップの運営

博物館受付に販売物コーナー・カフェスペース、道の駅などに卸販売、通信販売など

R6年度売上 2,153,563円(前年度比+377,547円)

7) 協力会ホームページ・ブログの運営

<http://shiretoko-ms.sakura.ne.jp>

・博物館・協力会の活動紹介掲載、通販サイトの改善(商品掲載を拡大)

・「タンネウシ」バックナンバー掲載(2002～2025年)、入会案内他

8) 販売物の売上拡大

4. 博物館活動への支援事業

1) 教育普及活動支援

<特別展>

・第43回特別展知床国立公園60周年・世界遺産20周年記念「大標本展～標本たちの物語をたどる～」
9/28-3/30、担当－臼井学芸員

<ロビー展・企画展>

・北方民族博物館移動展「文化財写真-北方民族の文化の多様性を伝える」、4/20-5/19、担当－三枝学芸員

・企画展「真部裕昆虫コレクション展」、5/25-7/31、担当－臼井学芸員・松田学芸員

・ロビー展「所蔵ねぶたポスター展」、6/8-7/21、担当－三枝学芸員

・はたおりの会作品展、7/26-8/31、担当－佐々木館長

<収蔵資料展示>

・端午の節句「五月人形」4/3-5/5、昭和のレトロなマッチ箱 5/8-6/9、昭和の番傘 6/12-7/15、あかしのぶこ
博物館協力会会員証原画展 vol.1 7/17-8/11、あかしのぶこ博物館協力会会員証原画展 vol.2 8/14-9/16、家

庭にあった菓箱 9/19-10/14、おしゃれの源 羊毛ばさみ 10/17-11/10、団塊世代のトランジスタラジオ 11/13-12/8、冬の外套 トンビコート 12/10-12/26、戦後 80 年企画 戦を記念する盃 1/4-2/2、昭和初期の「雛壇の掛軸」2/5-3/2、戦後 80 年企画 教科書の中の戦争の兆し 3/5-3/30、担当—三枝学芸員、川原会計年度任用職員

<施設公開>

・農業資料等収蔵施設一般公開・音響機器展、5/1-5/5、6/29、7/31、8/24、9/25-9/29、10/23、担当—阿部主任

<移動展>

・音響機器展(旧役場庁舎「葦の芸術原野祭」)、8/14-9/1、担当—阿部主任

<講演会>

・特別展講演会「道東博物館のとおき標本が語る、地域の自然」、2/1、講師：野本和宏学芸員（釧路市博物館）、貞國利夫学芸員（釧路市博物館）、町田善康学芸員（美幌博物館）、外山雅大学芸員（根室市歴史と自然の資料館）、臼井平学芸員（知床博物館）参加者 49 名

<講座、観察会、イベント等>

- ・トンボ玉づくり、4/20、講師：合地学芸員、参加者 8 名
- ・移動展「文化財写真・北方民族の文化多様性を伝える」ギャラリートーク、5/11、講師：城野誠治（東京文化財研究所専門員）、北方民族博物館学芸主幹 笹倉いる美、担当：三枝学芸員、参加者 9 名
- ・遺跡巡りバスツアー、6/9、講師：村田学芸員、勝田学芸員参加者 13 名
- ・藻琴山地質観察会、6/30、講師：合地学芸員、参加者 12 名
- ・知床博物館サロンコンサート〜ピアノカルテットのひととき、6/15、担当：阿部主任、合地学芸員、参加者 42 名
- ・知床火山活動観察会、7/6、講師：合地学芸員、阿部主任、参加者 5 名
- ・ペルセウス座流星群と夏の星座観察会、8/12、講師：合地学芸員、参加者 8 名
- ・蓄音器演奏会、9/13、講師：阿部主任、参加者 37 名
- ・特別展「大標本展」ギャラリートーク、9/29、講師：臼井学芸員、参加者 19 名
- ・ミュージアムカフェ「斜里の地名の変遷」、10/11、講師：村田学芸員、参加者 12 名
- ・紫金山・アトラス彗星と土星・月の観察会、10/20、講師：合地学芸員、勝田学芸員、参加者 10 名
- ・お気に入りの石を磨いてみよう、11/16-17、講師：合地学芸員、参加者 13 名
- ・特別展ギャラリートーク&バックヤードツアー「庫へようこそ」、11/24、講師：臼井学芸員、三枝学芸員、参加者 13 名
- ・ワンランクアップのトンボ玉作り、12/7、講師：合地学芸員、阿部主任、参加者 7 名
- ・学芸員が見た友好都市弘前の歴史と文化ってこんな感じでしたカフェ、1/11、講師：三枝学芸員、勝田学芸員、参加者 11 人
- ・冬の星座と惑星観察会、1/24、講師：合地学芸員、悪天候により中止
- ・スノーシューで行く神の子池観察会、2/16、講師：合地学芸員、参加者 5 人
- ・スノーシューで行くフレペの滝、2/15、講師：臼井学芸員、悪天候により中止
- ・スノーシューで行く博物館周辺の森、3/16、講師：勝田学芸員、臼井学芸員、参加者 6 名
- ・カラフル菓箱づくり講座、3/23、講師：臼井学芸員、参加者 9 名

- ・春と冬の星座と惑星観察会、3/29、講師：合地学芸員、三枝学芸員、参加者8名
- ・博物館キッズ：9回実施 → 参加者のべ104名
探検！発見！博物館！5/21 担当：三枝学芸員、メノウを探して磨いてみよう 6/16 担当：合地学芸員、磯の生き物をつかまえて観察しよう 7/13 担当：臼井学芸員、斜里川でお魚観察会 8/25 担当：臼井学芸員、羅臼でクマジラウォッチング 9/17 担当：臼井学芸員、斜里の歴史を見つけるまち歩き 11/2 担当：三枝学芸員、標津サーモン科学館でサケを学ぼう 11/10 担当：臼井学芸員、古代人のモノを作ろう 1/19 担当：勝田学芸員、流水観察会 3/15 担当：合地学芸員
- ・夏休み体験講座：3回実施 → 参加者のべ20名
昔のお金作りに挑戦 8/6 担当：勝田学芸員、はたおりでコースターをつくろう 8/7 担当：佐々木館長、ペルセウス座流星群と夏の星座観察会 8/12 担当：合地学芸員

2) 交流活動支援

- ・もちつき大会、弘前市調査、博物館リニューアル視察等

3) 調査研究活動支援

- ・学芸員調査研究用PC購入他

4) 学芸員研修旅費

- ・イワウベツ川魚類調査

5) 研究図書・備品等購入支援

- ・研究図書購入

6) 学芸協力員による活動支援

- ・博物館公式ウェブサイト運営支援等

5. 関係団体への活動助成

はたおりの会

6. 来館者サービス

飲み物自販機の設置

7. 環境整備事業

- 1) 博物館みどりの日開催、6/23 (9名参加) 10:00～11:00
- 2) 草取りボランティア、6-10月、第2金曜日(祝日の場合は前日木曜日)、9:00～10:00
6/14(金)、7/12(金)、8/9(木)、9/13(金)、10/11(金)
- 3) 館前花壇の植栽・維持、高山植物園・シャクナゲ山等の管理支援 (5-11月)、観察園・果実園の環境整備

8. 会員拡大

- ・現会員総数295名(令和6年度末現在) (令和5年度末では275名)
- ・新規入会者、及び、新規入会者の紹介者へライブラリーシリーズ1冊贈呈
- ・各種講演会などにおいて、入会呼びかけとパンフレット配布
- ・会員交流バスツアー(野付三昧:尾岱沼観光船～トドワラ散策～会津藩士墓～タブ山チャシ～加賀家文書館)、10/27、参加者30名。

第2号議案 令和6年度収支決算報告

収入の部

項 目	予算額	決算額	比 較	備 考
会費	760,000	775,500	15,500	
販売	1,400,000	2,153,563	753,563	書籍、グッズ類
自販機売上収入	8,000	7,257	△ 743	
寄付金	20,000	0	△ 20,000	
雑収入	8,000	28,938	20,938	預金利息、通販送料
当期収入合計	2,196,000	2,965,258	769,258	
前期繰越額	490,367	490,367	0	
合 計	2,686,367	3,455,625	769,258	

支出の部

項 目		予算額	決算額	比 較	備 考
協力会事業	出版物印刷	560,000	560,000	0	大標本展図録
	販売物仕入	700,000	1,011,867	△ 311,867	書籍、グッズ仕入
	環境整備	50,000	23,648	26,352	花苗代、草取り
	事務員賃金	100,000	100,000	0	ショップ事務補助
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおりの会助成
	研修費	100,000	96,000	4,000	北海道博物館大会
	会員サービス	170,000	181,846	△ 11,846	会員証、バスツアー
小 計		1,710,000	2,003,361	△ 293,361	
博物館支援	普及活動	70,000	89,452	△ 19,452	講座消耗品、講師謝礼
	交流活動	70,000	89,323	△ 19,323	もちつき大会ほか
	学芸員調査研究	180,000	197,016	△ 17,016	研究用PCほか
	学芸員研修旅費	20,000	1,800	18,200	
	研究図書等	40,000	23,416	16,584	
	協力員旅費(謝礼)	15,000	10,000	5,000	協力員謝礼
小 計		395,000	411,007	△ 16,007	
運営費	消耗品費	150,000	164,149	△ 14,149	事務用、ショップ用消耗品費
	会議費	7,000	10,278	△ 3,278	
	通信費	370,000	303,957	66,043	出版物送付、ウェブ料金
	慶弔費	10,000	0	10,000	
	手数料	15,000	9,458	5,542	振込手数料等
	負担金	25,000	25,000	0	自然大学、自販機電気代
	予備費	4,367	0	4,367	
小 計		581,367	512,842	68,525	
当期支出合計		2,686,367	2,927,210	△ 240,843	
繰越見込み額		0	528,415		
当期支出合計		2,686,367	3,455,625	△ 769,258	

収入合計3,455,625円 - 支出合計 2,927,210円 = 528,415円（繰越額）

定期預金一覧（令和7年3月末現在） 金融機関：網走信用金庫斜里支店

種類	預入日	期間	金額	満期日	年度末残高
定期-1	2024.12.14	1 年	1,201,686	2025.12.14	1,201,707
定期-2	2025.3.27	6 ヶ月	680,931	2025.9.27	681,009
					1,882,716

協力会銀行残高（令和7年3月末現在）

銀 行 名	残 高
網走信用金庫	58,875
北海道銀行	222,803
北洋銀行	4,889
農協	180
斜里第一漁協	68
ウトロ漁協	103,807
ゆうちょ銀行	127,793
手持ち現金（釣り銭用繰出）	10,000 ←本館用書籍おつり
合 計	528,415

令和6年度監査報告

知床博物館協力会の令和6年度収支決算について、
経理簿・預金通帳等、会計に関する各種書類を照合の
結果、いずれも正確であったので報告します。

令和7年5月9日

監事

山中正実



監事

新藤 薫



第3号議案 令和7年度事業計画

1. 協力会事業

a) 出版活動

- ・博物館ニューズレタータンネウシの発行（毎月）
- ・図録増刷

b) 普及活動

- ・講演会、講座、観察会開催（もちつき大会、草とりボランティアにあわせた探鳥会ほか）
- ・会員への会員証の配布
- ・研究交流、視察来館者等への出版物の配布
- ・ミュージアムショップの運営
- ・ミュージアムショップカフェ（セルフカフェ）の提供
- ・協力会ホームページの運営

c) 環境整備

- ・草取りボランティア：6-10月、第2金曜日（祝日の場合は前日木曜日）、9:00～10:00
※R7年度の草取り日程は6/13(金)、7/11(金)、8/8(金)、9/12(金)、10/10(金)。
- ・博物館みどりの日：花壇整備 6月22日(日) 10:00～11:00
- ・朱円農業資料等収蔵施設ほか草刈り 5月-10月(毎月)
- ・施設内の樹木の枝払いなど

d) 団体助成 はたおりの会

e) 研修 北海道博物館大会（札幌市 7/4(金)-5(土)）

f) 会員拡大

- ・新規入会者特典（知床ライブラリー贈呈）
- ・入館料免除、講座優先参加、図録等贈呈
- ・会員交流バスツアーの実施

2. 博物館支援

(1) 展示事業

- a) 常設展（博物館本館、記念館等）：資料・標本等の清掃と修復、什器のクリーニング、一部展示更新
- b) ロビー展：北方民族博物館移動展（4-5月）、「理想の知床博物館を作ってみた」展（6月）、世界遺産20周年記念博物館資料展（7-8月）、はたおり作品展（9-10月）、根北線越川橋梁展（11月）、道東の縄文展（12-1月）、知床天体観測所天体写真展（2-3月）
- c) 企画展 加藤昆虫コレクション展（1-3月）
- d) 移動展 農業資料等収蔵施設・旧役場庁舎サテライト展
- e) 本館受付前収蔵資料展示：毎月更新（戦後80年企画展）

(2) 教育普及活動

a) 博物館講座

- ①天体関連講座（季節の星座、星雲星団の観察会など）
- ②地質、自然観察会
- ③考古、歴史関連講座
- ④ミュージアムカフェ
- ⑤知床ミュージアムクラブ
- ⑥夏休み体験講座（7 月下-8 月上）
- ⑦農業資料等収蔵施設一般公開（5, 7, 9 月）
- ⑧旧役場庁舎サロンコンサート（6, 9 月）
- ⑨知床国立公園 60 周年・世界遺産 20 周年記念講座（7-8 月）

b) 連携事業

- ①世界遺産知床体験学習：町内中学生（斜里中 1 年生、ウトロ 9 年生）を対象に、遺産登録地の見学や講義によって現状と課題を伝える。（事前学習、体験学習を実施）
- ②学校連携事業：町内小中学校、斜里高校（知床学、理科応用など）と連携して授業や体験学習
- ③博物館学習支援：児童・生徒の学習・展示見学等、一般町民団体の研修・実習等支援、
- ④社会教育関連施設：ゆめホール知床主催の生きがい大学専門課程（斜里 10 回・ウトロ校 1 回）
- ⑤実習受入：学芸員資格取得のための館務実習（8 月下旬）、インターン受入
- ⑥初任段階教員研修（3 年次研修）：未定
- ⑦町民団体連携事業：葦の芸術原野祭（8 月）、のんびりバザール（5, 7, 9 月）、その他博物館本館を町民が利用・活用する取組
- ⑧地域おこし協力隊（ミュージアムコーディネーター）の活用

c) 講演会（予定なし）

d) 出版物

- ・知床博物館研究報告（第 48 集） ※データのみ

e) 姉妹町友好都市交流事業

- ①交流展示室展示物の保存・管理（刀、槍、具足など）
- ②津軽藩士殉難慰霊祭への協力（7 月 18 日）、ねぶた祭り協力
- ③竹富町への調査・資料収集

f) インターネット

- ①ウェブサイトへの各種データ掲載の充実
- ②SNS の活用促進（博物館情報を発信）
- ③生涯学習広報誌（おじろ通信）の作成

(3) 調査研究事業

a) 個別調査

- ①博物館資料の基礎的研究（臼井学芸員）
- ②斜里町の石碑・記念碑調査（三枝学芸員）

- ③斜里町の祭礼調査(三枝学芸員)
- ④石斧石材産地調査(合地学芸員)
- ⑤土器中のガラスの水分含有量による土器の焼成温度の推察調査(合地学芸員)
- ⑥斜里町内竪穴住居跡分布調査(勝田学芸員)
- ⑦斜里町周辺におけるハナバチ相調査(樋口学芸員)

b) 共同調査他

- ①オジロワシ繁殖状況モニタリング調査(5-7月調査、検討会議)(臼井学芸員、樋口学芸員)
- ②イワウベツ川オショロコマ・ヤマメ生息状況調査(臼井学芸員)
- ③イワウベツ川のダム改修に伴う動物関連調査(臼井学芸員)

(4)資料収集保存事業

- a) 資料の収集、保管、整理
- b) 農業資料等収蔵庫整備事業：資料の適切な保管 ※博物館リニューアルを見据えた資料の移動
- c) 生物資料の整理：資料のデジタルデータベース化
- d) 収蔵庫、書庫、書籍整理

(5)その他

a) 展示解説

- ① 展示解説アプリ(ポケット学芸員) コンテンツの充実化

b) 運営

- ① 博物館リニューアルの推進

→ 検討組織の運営支援、拡大、博物館リニューアル基本計画の検討、町民アンケート実施

c) 施設管理 博物館内外の老朽化が進む施設及び設備の修繕

- ① 本館・記念館(展示および収蔵庫内資料も含む)、歴史民俗資料館
- ② 埋蔵文化財センター(収蔵庫内資料も含む)
- ③ 農業資料等収蔵施設(校舎、桜園、グラウンド、果樹園)

d) 研修

- ① 北海道博物館大会(札幌市 7/4-5)
- (2) 北海道博物館協会ミュージアム・マネジメント研修会
- (3) 学芸職員部会研修会(苫小牧市)

e) 関係団体

斜里町郷土研究連盟、知床野鳥の会、斜里町郷土史研究会(冊子「郷土研究」の発行)、斜里天文同好会、津軽藩士殉難慰霊碑を守る会、はたおりの会、斜里川を考える会

f) 文化財保護

①登録・指定文化財

- ・国指定史跡：チャシコツ岬上遺跡：保存活用計画の認定、整備基本計画の策定、公開利用検討
- ・国登録文化財：越川橋梁の保存と管理(クラウドファンディングを活用した保全対策)
- ・道指定文化財：斜里朱円周堤墓群、斜里朱円周堤墓群出土品、朱円竪穴住居跡群、オシユンクシュン

粗粒玄武岩、斜里海岸植物群落の監視と管理

- ・天然記念物の保護：事故防止対策
- ・町指定文化財：旧斜里神社拝殿、絵馬、歌枕額、津軽藩士死没者の過去帳、津軽藩士死没者の供養碑 2 基、津軽藩士シャリ陣屋跡、津軽藩士墓所跡、運上屋（会所）跡、斜里神社石灯籠、来運 1 遺跡
→ 文化財等空中撮影機器（ドローン）整備及び活用

② 埋蔵文化財

- ・埋蔵文化財事前協議、A・B 調査（道営事業、大規模太陽光発電事業）、工事立会対応、砂利採取（町内各所）など
- ・未登録埋蔵文化財資料の整理、登録
- ・埋蔵文化財センターにて寄贈資料等整理作業の継続

第4号議案 令和7年度予算案

収入の部

項 目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考
会 費	780,000	760,000	20,000	
販売物	1,700,000	1,400,000	300,000	
自販機売上収入	7,000	8,000	△ 1,000	
寄付金	10,000	20,000	△ 10,000	
雑収入	60,000	8,000	52,000	預金利息、カフェ募金ほか
繰越金	528,415	490,367	38,048	
収入合計	3,085,415	2,686,367	399,048	

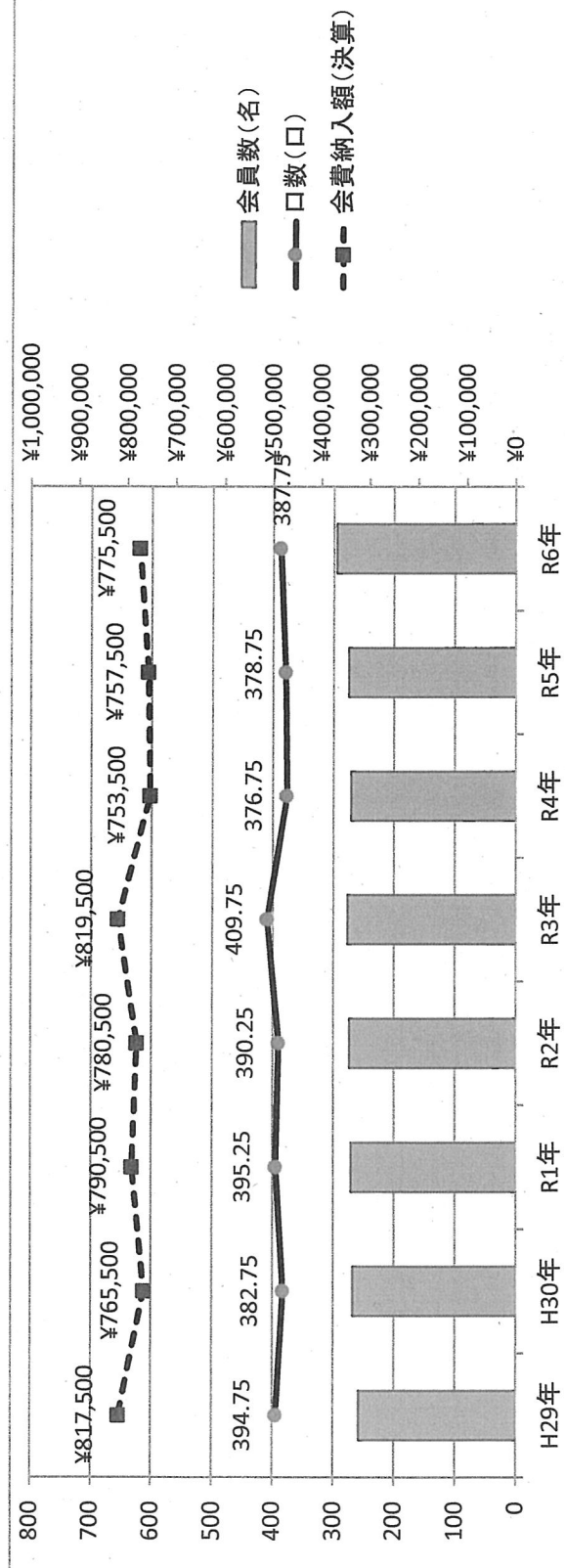
支出の部

項 目		今年度予算額	前年度予算額	比較	備考
協力会事業	出版物印刷	600,000	560,000	40,000	出版物印刷
	販売物仕入	850,000	700,000	150,000	販売物仕入れなど
	環境整備	100,000	50,000	50,000	みどりの日、観察園整備
	事務員賃金	100,000	100,000	0	販売・窓口・会員事務
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおり会助成
	研修費	130,000	100,000	30,000	博物館大会参加費等
	会員サービス	180,000	170,000	10,000	会員証、会員ツアー等
小 計		1,990,000	1,710,000	280,000	
博物館支援	普及活動	90,000	70,000	20,000	講座等支援
	交流活動	80,000	70,000	10,000	もちつき大会など
	学芸員等調査研究	300,000	180,000	120,000	姉妹町調査、研究機材
	学芸員等研修旅費	20,000	20,000	0	学会など旅費
	研究図書等	30,000	40,000	△ 10,000	
	協力員活動費	15,000	15,000	0	
小 計		535,000	395,000	140,000	
運営費	消耗品費	150,000	150,000	0	用紙類、事務用品、封筒ほか
	会議費	15,000	7,000	8,000	総会他
	通信費	340,000	370,000	△ 30,000	会報出版物送付など
	慶弔費	10,000	10,000	0	
	手数料	15,000	15,000	0	引落し、振替手数料
	負担金	25,000	25,000	0	ねぷた保存会ほか
	予備費	5,415	4,367	1,048	
小 計		560,415	581,367	△ 20,952	
支出合計		3,085,415	2,686,367	399,048	

知床博物館協力会 会員数の推移(平成29～令和6年度)

	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
会員数(名)	258	268	271	274	277	271	275	295
口数(口)	394.75	382.75	395.25	390.25	409.75	376.75	378.75	387.75
会費納入額(決算)	¥817,500	¥765,500	¥790,500	¥780,500	¥819,500	¥753,500	¥757,500	¥775,500

※斜里町金融協会が3.75口



斜里町立知床博物館協力会会則

(名 称)

第1条 本会は、斜里町立知床博物館協力会「以下（協力会）という」と称し、事務局を（斜里町本町49番地）知床博物館内に置く。

(目 的)

第2条 協力会は、博物館の行う事業及び活動に対し積極的な支援をすることを主たる目的とする。

(事 業)

第3条 協力会は、前条の目的を遂行するために次の事業を行う。

1. 博物館が直接行うことの出来ない各種事業の企画並びに実践活動。
2. 博物館活動の支援及び共催事業
3. その他協力会が必要と認める事業に対しての支援活動。

(構 成)

第4条 協力会会員は、会の目的と事業に賛同する個人及び団体で構成する。

(役員等)

第5条 協力会に次の役員及び学芸協力員を置く。

1. 役員

- 会 長 1名 本会を代表し、会務を総括する。
- 副会長 3名 会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代理する。
- 理 事 若干名 会務を計画し総会承認業務の執行に当る。
- 監 事 2名 事業、会計を監査する。
- 相談役 若干名 本会に必要な運営事項等について相談に応じる。
- 事務局長 1名 会務を処理する。

2. 学芸協力員

博物館の学芸活動を専門的立場から支援する。

3. 役員は総会で選任する。
4. 事務局長、学芸協力員は会長が任命する。

(役員の任期)

第6条 役員の任期は2年とし、定期総会から定期総会までとする。ただし、再任は妨げない。

(会 議)

第7条 協力の会議は役員会及び総会とする。

1. 役員会は必要の都度開催し、会務の企画と執行に当る。この会は第5条の役員（必要ある場合は学芸協力員を含む）で構成する。
2. 総会は、毎年度当初に開催し予算、決算、事業計画、事業報告、役員選出、会則改正などを決定する。

(会 計)

第8条 協力の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

1. 経費は、会費、事業収入、寄附金等で賄う。
2. 会費は1口2,000円（年額）で口数は随意とする。ただし会員が年度途中で退会しても会費の払い戻しはしない。

(その他)

第9条 協力の会員には次の特典が与えられる。

1. 会員証提示による博物館常設展の無料観覧。
2. 協力会発行のニュースレター、新刊行物の送付
3. 博物館及び協力会事業の開催案内

第10条 その他、協力の運営に必要な事項は役員会で別に定める。

附 則

この会則は昭和54年11月6日から施行する。

この会則は昭和56年8月10日から施行する。

この会則は平成6年6月7日から施行する。

この会則は平成24年5月10日から施行する。

この会則は令和3年4月28日から施行する。